

令和元年度 第 5 回全国健康保険協会大分支部評議会 議事録

開 催 日:令和 2 年 1 月 14 日(火)10:00~11:20

場 所:大分銀行宗麟館 会議室

出席評議員:阿部評議員・安部評議員・川野評議員・草野評議員・野崎評議員・藤嶋評議員

(五十音順)

評議員 9 名中 6 名出席

I 議 題

1. 令和 2 年度 保険料率について
2. 令和 2 年度 大分支部事業計画(案)について
3. 令和 2 年度 支部保険者機能強化予算について

II 議 事 概 要(主な意見等)

議題1. 令和 2 年度 保険料率について

<事務局>資料に基づき説明

[事業主代表]

大分支部の保険料率は引き下げということであるが、全国平均よりは上であり、まだ高い印象である。

[学識経験者]

激変緩和措置による影響がなくなったものの、前々年度の支部別収支差の精算により、結果として料率は下がる見込みとなっている。精算が引き下げに働かない年は、大幅に上がる可能性もあり、この点は懸念される。

<事務局>

今回の精算分については、全国の医療費の伸びに対して、支部の医療費の伸びが抑えられたということが理由の一つとして考えられる。これは、これまで医療費適正化に取り組んできた成果が徐々に表れてきたことも一因であると考えている。

[被保険者代表]

保険料率の内訳では、医療給付費にかかる所要保険料率の全国平均が5.27%、それ以外の全国共通の保険料率が 4.73%となっており、全国共通の保険料率が前年度と比較し、0.09%下がっている。逆にいうと、医療給付費にかかる所要保険料率が 0.09%上がったということであり、上り幅が大きいという印象を受けた。

議題2. 令和 2 年度 大支部事業計画(案)について

<事務局>資料に基づき説明

[事業主代表]

昨今、遺伝子検査等も注目されているようだが、協会が実施している健診の検査方法の変更や項目の追加の可能性はあるのか。

<事務局>

費用等の問題もあるが、今後、検討する可能性はあると思われる。

[学識経験者]

数値目標(KPI)を全国平均より高く設定しているものはあるのか。

<事務局>

健診関係の数値目標については、元々の実績が高いため、目標設定も高くしている。

[学識経験者]

「重症化予防対策の推進」の事業計画で、二次勧奨業務の外部委託を掲げているが、外部委託によるメリットはあるのか。

<事務局>

外部委託をすることによって、実績が上がっている支部はある。外部委託できるところは委託して、それ以外の分野に人員を割きたいというねらいがある。

[被保険者代表]

最近、不審電話も多いため、外部委託する際には、委託先の会社名と委託内容を加入者・事業主にホームページ等で周知したうえで実施したほうが、事業をスムーズに進められるのではないか。

また、外部委託の内容に関して、社内の担当部署に本人から問い合わせが寄せられることもあるので、会社の担当者にも、事前に周知した方がいいと思う。

<事務局>

引き続き十分な周知をしたうえで実施することとしたい。

議題3. 令和 2 年度 支部保険者機能強化予算について

<事務局>資料に基づき説明

[学識経験者]

若い人のジェネリック医薬品の使用が進んでいないという説明があったが、全国的な傾向なのか。また、使用率が低い年齢層等、対象者を絞ったアプローチは行っているのか。

<事務局>

若年層の使用が進んでいないというのは全国的な傾向である。

ジェネリック医薬品の使用状況については、年齢や地域、薬効別等のデータが本部より提供されており、各支部で特に使用が進んでいない領域に対して、アプローチを進めている。

大分支部においても、使用率が低い若年層に対し、プロサッカーチームと連携したジェネリック希望シールの作成・配布を行い、今年度に引き続きアプローチを実施したいと考えている。

[事業主代表]

社会保険事務説明会の動画の支部ホームページの掲載は、各会社の諸事情を考えると、リアルタイムでの放映と録画分、両方の掲載がよいと思われる。

<事務局>

説明会終了後に動画を作成し、掲載する方向で検討している。事業所へ説明会の案内文書を送付する際にも周知し、当日の出席の有無に関わらず、活用していただきたいと考えている。

[学識経験者]

限度額適用認定証利用促進ポスターは医療機関担当者向けに作成するのか。

<事務局>

各医療機関には限度額適用認定申請書設置の協力をお願いしているところであり、次年度作成するポスターは、医療機関の待合室等で掲示を依頼し、加入者への周知広報を図ることを目的としている。

また、次年度は医療機関向けの健康保険事務説明会を開催することとしており、その際にも医療機関に対して直接、協力を依頼することとしている。

[学識経験者]

医療事務担当者向けの健康保険事務説明会は出席率等を考慮すると、地区別に開催したほうがいいのではないか。

<事務局>

ご意見を踏まえて、開催回数、開催場所等を検討したうえで実施することとしたい。

[学識経験者]

夜間・時間外受診の抑制に関して運営委員会の中で意見が挙がっているが、大分支部ではどのような対策を行っているのか。

<事務局>

新生児の保護者や 70 歳到達者に対する通知事業で、チラシ等を同封し、適正受診を啓発している。

(以上)